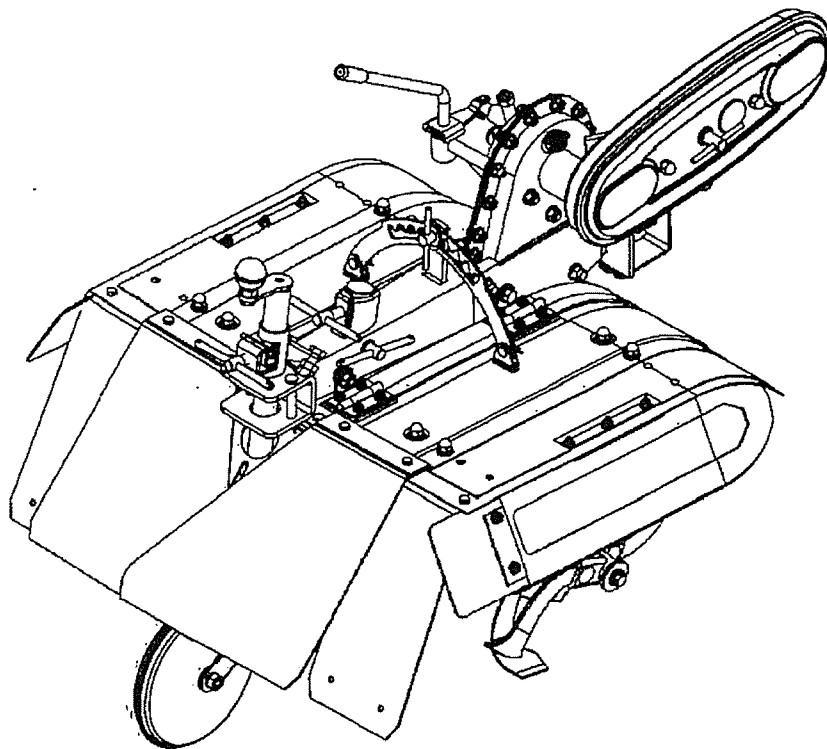


ヘルパーロータリ

取扱説明書

KK6

クロスカットロータリ



▲
当製品を安全に、正しくお使いいただくために必ず本取扱説明書をお読みください。
お読みになった後も必ず製品に近接して保存してください。


はじめに

このたびは本製品をお買い上げ頂きましてありがとうございました。
この取扱説明書は、製品の正しい取扱い方法、簡単な点検及び手入れについて説明しています。

ご使用前によくお読みいただき十分理解され、お買上げの製品が優れた性能を発揮し、かつ安全で快適な作業をするためにこの冊子をご活用ください。

また、お読みになった後必ず大切に保管し、わからないことがあった時には取り出してお読みください。なお、製品の仕様変更などにより、お買上げの製品とこの説明書の内容が一致しない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

安全 第一

本書に記載した注意事項や機械に貼られた  の表示がある警告ラベルは、人身事故の危険が考えられる重要な項目です。よく読んで必ず守ってください。

なお、警告ラベルが汚損したり、はがれた場合はお買上げの販売店に注文し、必ず所定の位置に貼ってください。

補修用部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限(期間)は製造打ち切り後9年といたします。ただし、供給年限内であっても特殊部品につきましては、納期等についてご相談させていただく場合もあります。

補修用部品の供給は原則的には上記の供給年限で終了いたしますが、供給年限経過後であっても部品供給のご要請があった場合には、納期及び価格についてご相談させていただきます。

純正部品を使いましょう

補修用部品は、安心してご使用いただける純正部品をお買い求めください。市販類似品をお使いになりますと機械の不調や、機械の寿命を短くする原因になります。

純正アタッチメントを使いましょう

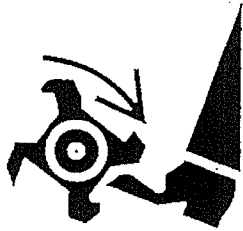
純正アタッチメントは一番よくマッチングするように研究され、徹底した品質管理のもとで生産・出荷していますので、安心して使っていただけます。市販類似品をお使いになりますと、作業能率の低下や機械の寿命を短くする原因となります。

▲ 安全に作業するために

作業するとき

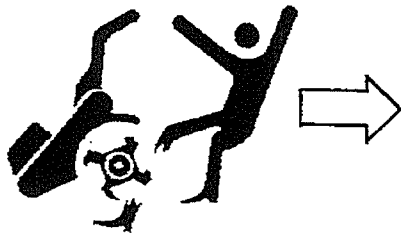
■回転している爪に注意

ハンドル部を持ち上げ旋回するとき、足元及び周囲に充分注意しないと回転する爪に巻込まれるおそれがあります。



■バック耕転禁止

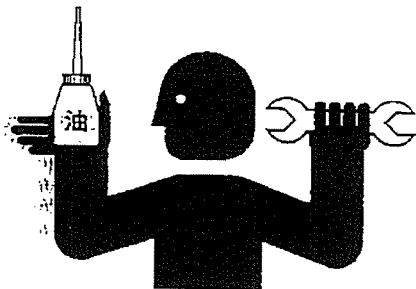
管理機のハンドル正位置でロータリが作業者の直前にあるような後退作業は行なわないでください。転倒したり、障害物に挟まれたりした場合に死亡事故や重大な傷害を負う危険があります。



作業が終わったとき

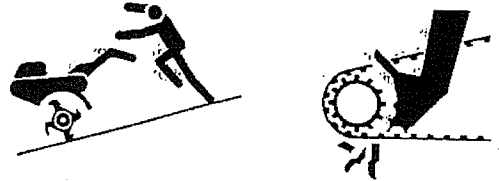
■点検・整備を行なう

事故・ケガ・機械の破損を未然に防止するため、機械を使う前と後には必ず点検・整備を行なってください。



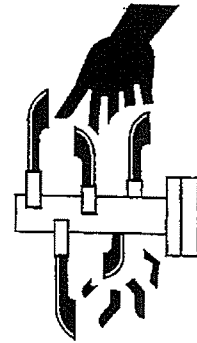
■整備をするとき

点検・整備などは、機械が転倒しない平坦な所に機械を安定させて、エンジンを止めて行なってください。



■掃除をするとき

爪軸に巻付いた草・ワラ・泥土等を取り除くときは、巻込まれるおそれがあるので、必ずエンジンを停止してください。



■カバー類は必ずつける

点検・整備などで取外したカバー類は必ずもとどおりに取付けてください。



▲ 安全に作業するために

本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み理解した上で安全な作業を行って下さい。
安全に作業するため、ぜひ守っていただきたい注意事項は下記の通りですが、これ以外にも本文中で「▲ 警告サイン」として説明のつど取り上げております。

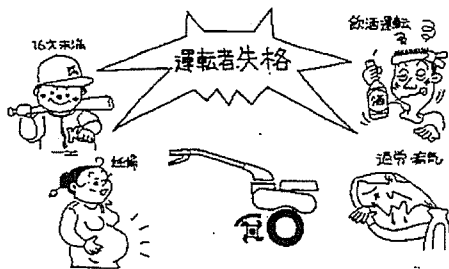
運転する前に

■使用する人は

機械の運転操作、特に主クラッチの操作はすばやくできるよう、よく練習し、十分に慣れてから作業すること。

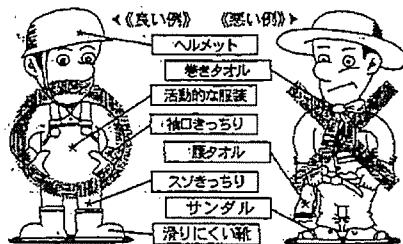
次の項目に該当する場合は機械を使用しないでください。

- ☆本書及びラベルの内容が理解できない人
- ☆視力不足等のため表示内容が読めない人
- ☆飲酒時や体調が悪い時または妊娠中の人
- ☆16歳未満の人



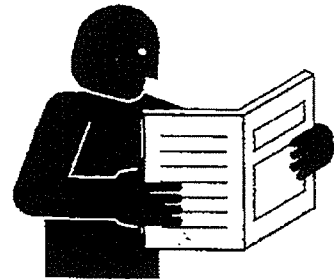
■使用する人の服装は

回転部分や操縦装置にひっかかり事故の原因になる、だぶついた服、腰タオル等はやめてヘルメット・安全靴・保護メガネや手袋などを必要により着用する。



■他人に貸すときは

事前に運転のしかたを教え、「取扱説明書」を必ず読んでもらうこと。



■周囲への注意

- 子供、ペットを近づけないでください。
- 見物人を近くに寄せないでください。
- 共同作業者がいるときは、互いに注意してください。



2. 安全に作業をするために

1. 道路走行・ほ場の出入り・車への積降ろしときは、必ずロータリの回転を止めてください。
2. 農道を走行するときは、スピードを落とし路肩に注意してください。
3. ほ場の出入り・車への積降ろしは上りは前進、下りは後進で行なってください。
4. バックをするときは、スピードを緩め背後の障害物に注意して下さい。
5. 機体の点検・調整・整備は必ず、エンジンを止めてから行なってください。

以上、主だった注意事項を挙げましたが、これ以外にご購入の管理機に入っています。

「取扱説明書」更に安全へポイントを抜粋した「安全注意ポスタ」「納入品安全説明書」をよくお読み
いただいて必ず守ってください。

3. 整備点検

1. オイル交換

ならし運転約50時間で、ロータリケースの油を新しい油と入換えます。

その後は春秋2回油を入換え、また毎日随時点検補給してください。

2. 使用後の清掃

使用後は必ずその日の内に清掃を行い、各部に付いている泥を洗い落すようにしましょう。

3. 点検

(イ) 各部のオイルは規定量はいつているか。各部の摺動部にはオイル切れがないか。

(ロ) 各部のボルト、ナットのゆるみがないか。取りかかる作業に適した状態であるか。

4. 注油カ所

(イ) 副チェーンケース

出荷の際にチェーンにグリースを塗布してありますが、御使用前に必ずグリースを200cc以上注入して下さい。

その後は時々グリースキャップ又は副チェーンケースフタを取外し内部を点検してグリースを適量補充して下さい。

(ロ) ロータリケース

ロータリケースには上面の注油口栓をはずしギヤオイルSAE90番又は80番を1.2リットル注油してください。

検油口ボルトを抜き、ここからオイルがあふれば適量になっています。

(ハ) 爪軸

左右の爪軸に適時油を塗布しておくこと、爪軸の着脱が楽にできます。

(ニ) 後輪軸

後輪が円滑に回転するよう作業前には後輪軸部にも油を適量塗布してください。

(ホ) その他摩擦摺動部

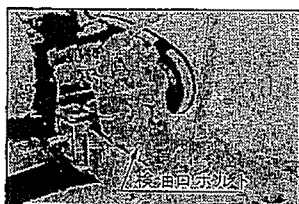
その他の摩擦摺動部にも油(エンジンオイル30番)を塗布しておきますときび付くこともなく操作が大変楽です。

5. 排油

新しいオイルに交換するときはまずロータリチェーンケース内の古いオイルを排出しなくてはなりません。排出の際はできるだけケース内のごみも同時に排出しましょう。そのためには作業が終わるとすぐに排出してください。オイルにごみがまじった状態で排出できます。

排出方法は矢印の排油プラグをはずすだけで簡単に排出できます。

排出後は元のように排油プラグを締めつけてください。



4. 取付方と各部の調節

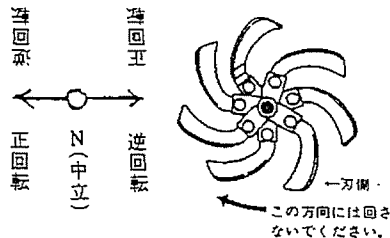
1. ロータリ装置の取付方

- (イ) 本機のヒッチにロータリヒッチ部をはめこみ、ヒッチピンで止めます。
 (ロ) ビニール袋に入っているヒッチ締付棒をヒッチ締付ボルトの穴に差込み、ガタつかなくなるまで締付けます。(締付後はヒッチ締付棒をなくさないよう工具袋等に保管してください。)
 <注意>よく締まらない場合はヒッチ締付ボルトの六角部に17のスパナを掛け確実に締付けてください。締付けが悪いと作業時副チェーンケースがインロウ部からはずれ、機械の破損につながります。

2. 副チェーンケースの取付方

- (イ) 副チェーンケースを本機のPTO軸とロータリのPTO軸に直角に押しあてるようにして、スプロケットのスプライン部に挿入します。
 入りにくい場合は爪クラッチレバーを入れ、手で爪を回して合せてください。尚心間が合わず副チェーンケースが入らない場合はロータリ側のヒッチ結合締付ボルト(3本)とロータリカバー締付ボルト(2本(左右))をゆるめて調節してください。それでもまだ合わない場合は本機側のヒッチ締付ボルト2本をゆるめて調節してください。
 (ロ) 本機側とロータリ側のインロウ部に副チェーンケースのボスが入ったかよく確かめてから副チェーンケース締付ボルトで締付けて下さい。

3. 爪クラッチレバーの操作



爪クラッチレバーを矢印の方向に操作すると上図のようになります。

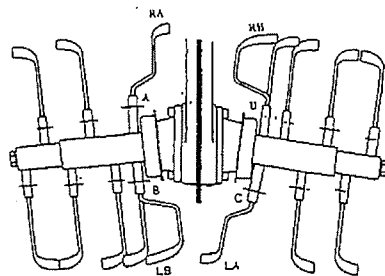
正回転：タイヤと同じ回転方向

逆回転：タイヤと逆方向の回転(爪は左右入替え)

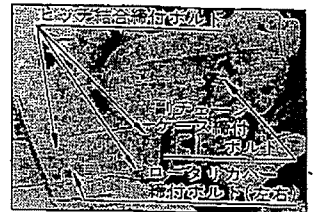
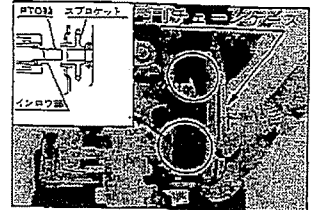
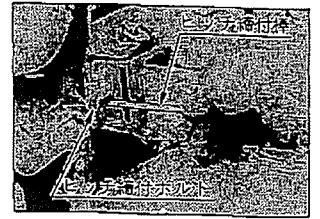
<注意>爪は刃の付いている方向をよく確認し、刃の付いていない方向には回さないでください。

4. 耕耘爪ノ取付方

耕耘爪の選択と取付方を誤りますと、機体が振動したり、チェーンケースの下に残耕ができたり、土塊にムラができるので、下図に示すように取りつけてください。

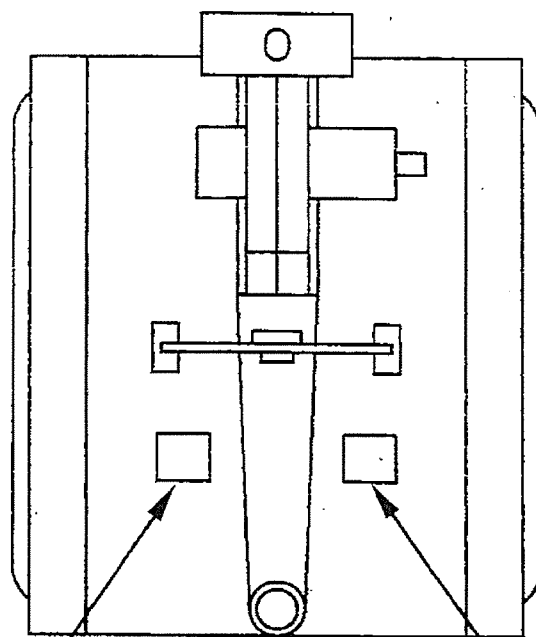


爪軸ブラケットの打刻Aには逆変形爪RA、打刻Bには変形中耕爪LB、打刻Cには逆変形爪LA、そして打刻Dには変形RBを取りつけてください。

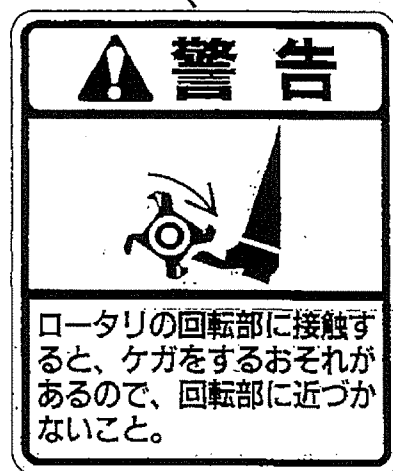


▲ 安全に作業するために

警告ラベルとその取扱い



品番 011452372552000



品番 011452372551000

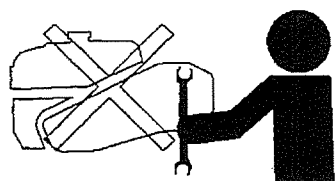
▲ 表示ラベルの手入れ

- ラベルはいつもきれいにしておいて傷つけないようにしてください。
もしラベルが汚れている場合は、石鹼水で洗い、柔らかい布で拭いてください。
- 高圧洗浄機で洗車すると、高圧水によりラベルが剥がれるおそれがあります。高圧水を直接ラベルにかけないでください。
- 破損や紛失したラベルは、製品購入先に注文し、新しいラベルに貼替えてください。
- 新しいラベルを貼る場合は、貼り付け面の汚れを完全に拭取り、乾いた後、元の位置に貼ってください。
- ラベルが貼付けされている部品を新品と交換するときは、ラベルも同じに交換してください。

⚠ 安全に作業するために

■機械の改造禁止

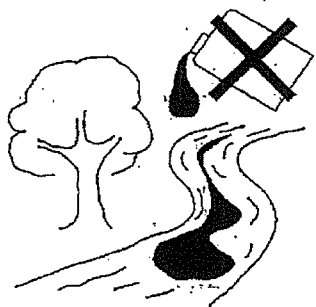
機械を改造しないでください。改造すると機械に影響及ぼすばかりか人身事故にもつながるおそれがあります。



■廃棄物の処理について

廃棄物をみだりに捨てたり、焼却すると環境汚染につながり、法令により処罰されることがあります。機械から廃液を抜く場合は容器に受けてください。地面へのたれ流しや河川、湖沼、海洋への投棄はしないでください。

廃油、ゴム類、その他の有害物を廃棄、または焼却するときは、購入先、または産業廃棄物処理業者に相談して、所定の規則に従って処理してください。



1. 仕様諸元及び用途

品番	04484127000000		
品名	KK6クロスカットロータリ		
耕幅	30~42cm(延長付)		
爪回転径	32.6cm		
ロータリ有効径	40cm		
耕深	3~6cm		
爪使用本数	30cmの時12本 42cmの時16本		
爪回転数 (rpm)	副チェーンケース	正転	逆転
	低	172	237
	高	387	533
副チェーンケース スプロケット組合せ	カセット式		
		本機側	ロータリ側
	低	14T	21T
高	21T	14T	
用途	畑作及びハウス内のうね作り (低速) 中耕、土揚げ (高速)		
適用機種	KK6・KK7		

品番 044841270505000

・製品の相談は下記の販売店へ



関東農機株式会社

本社工場/本社営業所	〒323-0819 栃木県小山市横倉新田 493 TEL 0285(27)3271(代) FAX 0285(27)4627
鏡石工場/福島営業所	〒969-0403 福島県岩瀬郡鏡石町久来石字大町 57 TEL 0248(62)4131(代) FAX 0248(62)4133
盛岡工場/東北営業所	〒028-4132 岩手県盛岡市玉山区洪民字岩鼻 20-55 TEL 019(683)1911(代) FAX 019(683)1119
九州営業所	〒866-0813 熊本県八代市上片町 1351 TEL 0965(31)0730(代) FAX 0965(31)0760